

スポーツの秋に心地よい汗を

スポレク奥州 2019 を開催します

◎問い合わせ

本庁生涯学習スポーツ課スポーツ振興係(江刺総合支所、☎ 34-2498)

ソフトボールなど数多くの種目が開催されます



市は、市内の競技団体やスポーツ施設などと協力し、市スポーツ・レクリエーション祭(スポレク奥州 2019)を開催します。

この催しは、体育の日を記念して毎年この時期に開かれているもので、今年は次の日程でスポーツ大会や施設の無料開放などが行われます。運動に適したこの季節に、皆さんもスポレク奥州 2019 に参加して体を動かしてみませんか。

■スポレク奥州 2019 日程表

日 時	名 称	場 所	問い合わせ・申込先	申込期限	参加料
10/5 国	9:30 ～ キッズサッカー ※年中・年長対象	水沢体育館	水沢総合支所事務局 (☎ 34-1578)	9/27 国	無料
10/6 国	8:00 ～ 350 歳ソフトボール大会 ※男女混成、高校生以上	水沢公園野球場	事務局：高橋 (☎ 24-1507)	10/2 国	1 チーム 3,000 円
10/9 国	8:30 ～ グラウンド・ゴルフ大会	前沢いきいき スポーツランド	事務局：佐々木 (☎ 090-7796-9815)	当日 受け付け	無料
10/12 国	8:30 ～ ターゲットバードゴルフ 大会	見分森公園緑地	事務局：及川 (☎ 090-3981-5314)	10/8 国	無料
	13:00 ～ エイベックス／キッズ ヒップ・ホップ体験会 ※4歳～小学生	水沢スポーツ クラブ	水沢スポーツクラブ (☎ 23-4139)	要予約	無料
10/12 国 ～14 祝	9:00 ～ グラウンドゴルフ場 無料開放	胆沢川 桜つつみ広場	水沢総合支所事務局 (☎ 34-1578)	—	コース利用 は無料
10/13 国	6:00 ～ 市民ゴルフ大会	水沢リバーサイド ゴルフ場	水沢リバーサイドゴ ルフ場 (☎ 24-7747)	10/12 国	2,000 円
	8:30 ～ 乗馬体験教室 ※小学生以上	水沢競馬場 馬術練習場	市馬術協会 (☎ 24-5894)	当日 受け付け	無料
	8:30 ～ スポレク剣道大会 ※水沢地域の小中学生	水沢武道館	事務局：伊達武道具 店 (☎ 24-9645)	9/24 国	無料
	9:00 ～ シャフルボード大会	常盤地区センター 体育館	事務局：及川 (☎ 090-3981-5314)	10/9 国	無料
	13:00 ～ 施設無料開放(プール、 マシン、体組成測定)	水沢スポーツ クラブ	水沢スポーツクラブ (☎ 23-4139)	当日 受け付け	無料
10/14 祝	8:10 ～ グラウンド・ゴルフ大会	水沢公園 陸上競技場	事務局：高橋 (☎ 24-7706)	10/1 国	無料
	8:30 ～ 市民弓道大会	水沢弓道場	事務局：佐藤 (☎ 43-2168)	10/5 国	無料
	8:30 ～ パークゴルフ大会	前沢いきいき スポーツランド	事務局：小野寺 (☎ 56-6809)	10/12 国	無料
	8:30 ～ ウォーキング大会 (4 km、10km)	水沢観光物産セン ター発着	事務局：小野寺 (☎ 23-5082)	当日 受け付け	無料
	8:45 ～ パークゴルフ大会	ふれあいの丘 パークゴルフ場	事務局：神田 (☎ 24-0064)	10/7 国	無料
	9:00 ～ ボウリング大会	ボウリング・クオ リア	ボウリング・クオリ ア (☎ 24-1173)	当日まで	1,200 円(貸 靴代別途)
10/21 国	12:30 ～ ラージボール卓球まつり	水沢体育館	事務局：中村 (☎ 26-5788)	10/14 祝	無料
10/22 祝	8:20 ～ ゲートボール大会	すばーく胆沢屋内 ゲートボール場	事務局：菊地 (☎ 24-5378)	10/1 国	1 人 500 円

※雨天時の開催については、各大会などの問い合わせ先へご確認ください

多様な文化と 共に生きるまちづくり

市内に住む外国人が一人で悩み、困っていたとしたら…。

本市に住む外国人は年々増加しています。外国人への理解を深め、外国人が安心して暮らせるまちをつくりませんか。

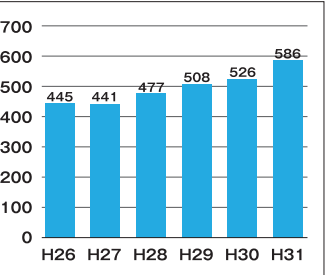
☎本庁地域づくり推進課市民活動係(江刺総合支所・☎34-1618)

増える在住外国人

平成 31 年 3 月末現在の市の在住外国人数は 586 人で、県内では盛岡市、一関市に次ぐ多さとなっています。近年、在住外国人の数は急速に増えており、5 年前と比べても、3 割以上の増となっています(グラフ 1)。また、近年の傾向としては、フィリピン、ベトナム、インドネシアなどの東南アジア諸国を母国とする外国人が急増しており、現在では、在住外国人の約半数を占めています(グラフ 2)。

■グラフ 1

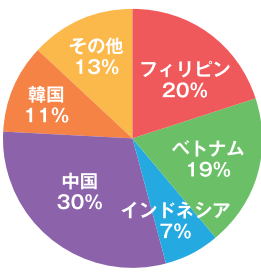
市の在住外国人の推移



※各年度 3 月末の人数

■グラフ 2

出身国の構成



※ 31 年 3 月末



水沢ざっつあかまつりに参加する市国際交流協会の皆さん

30 年 12 月の出入国管理に関する法律の改正により「特定技能 1 号」「同 2 号」という新たな在留資格が創設され、国は建設業など特定の職種で外国人労働者の受け入れを拡大する方針を示しています。このことから、本市でも、今後さらに在住外国人が増えていくことが予想されます。

市国際交流協会と連携

市では、多文化共生の促進を掲げ、外国人が暮らしやすいまちづくりを進めています。市国際交流協会と連携し「医療通訳のサービス提供」「外国人の就労支援」「多言語ラジオによる情報発信」などを行っています。また、協会が行う各種相談会やイベント、情報発信への支援を行っています。

一人一人が支える外国人にやさしいまち

外国人は決して特別な存在ではなく、一緒にこのまちをつくっていく同じ市民です。外国人と交流したい人、お手伝いしたい人、外国語が話せなくても構いません。まずは水沢地域交流会館(アスパ)に遊びに来てみませんか。▶市国際交流協会(水沢字吉小路 38-3 アスパ内 ☎ 22-6111)

話せなくても、力になれます

27 年前、結婚を機にフィリピンから胆沢へ。最初は家族や地域の人たちが話す言葉に訛りがあり、聞き取れずに苦勞したそうです。1 年ほど独学で日本語を勉強していましたが、きちんと日本語を学びたいと思い、市国際交流協会が開く日本語教室に通い始めたことで世界が広がったと振り返ります。そこで知り合った人から「小学校で母国の文化を紹介してほしい」と言われたのをきっかけに、フィリピン料理や英会話の講師、I L C サポート委員などを務め始めました。また、さまざま



フィリピン・マニラ出身
遠藤 ペルリタ さん
(胆沢小山)

地域で活躍する海外出身者の声

なイベントやボランティアなど多くの活動にも携わってきました。

不安な時に背中を押し、助けてくれたのは、知り合ったボランティアや協会職員の皆さん。「信頼して任せてくれる皆さんに感謝の気持ちを込め、自分にできることなら何でも協力したい」と語ります。今では通訳や翻訳もこなし、フィリピンからの技能実習生たちからも頼りにされる存在です。「ここまでくるのは決して楽な道のりではなかったけれど、その苦勞があったからこそ、今が幸せだと言える」とほほ笑みました。

これから奥州市へやってくる外国人の皆さんへ

自分のため、相手のため、少しずつでも良いので日本語を勉強してほしい。

受け入れる地域の皆さんへ

外国人というだけで拒絶しないで。外国語ができなくても、笑顔とジェスチャーだけで伝わるがあります。